

特記仕様書

① 清浄度を測定します

室内空気を光散乱式のパーティクルカウンターで吸引サンプリングをし、1cftの空気中の0.5 μ m以上の塵埃個数を計測致します。

サンプリングは測定点1点あたり3回とし、平均値を出します。

15m²以下の個室は測定点2点、15m²以上の部屋は測定点5点以上と致します。

② 風量を測定します

吹き出し風速の測定から風量を換算し、毎年 of 測定結果から超高性能フィルタ(HEPAフィルタ)の目詰まり・冷却コイルの目詰まり・送風ファンの異常を判断し、必要に応じて送風ファンのスライダック調整を致します。

③ 送風ファンの運転確認をします

ファンの運転状況を調べ、ファン異常及び交換の必要性を判断致します。

高速・中速・低速それぞれの運転状況を確認致します。

異常音・異常振動の有無・モータの運転温度測定。

④ 電装品を点検します

盤内外観の目視検査・測定器を使用しての電気回路構成部品の絶縁測定・電気回路構成部品の作動検査さらに、各種スイッチ類の動作検査及び補修を行います。

⑤ ユニット内部の清掃をします

ユニット内部(冷水コイル下部ドレンパン内部を含む)の清浄レベルに合わせた適切な清掃を行います。

⑥ ユニット内部の漏水検査をします

ユニット内部配管の保温材を開放し検査を行った後、再保温致します。

⑦ その他

ユニット内外面塗装の点検を行い、錆・キズ等の発生箇所を調べ補修を行います。

なお、点検作業にあたっては、

床面にビニールシートの養生をおこない、更に近傍に清潔物が置かれている場合は、同様にビニールシートの養生をおこないます。

装置仕様 項目		A	B	C	D	E	F
		コイルなし	コイル付 吸込分離	コイル付 吸込一体	コイル付 吸込分離 2方弁付	コイル付 吸込一体 2方弁付	ヒートポンプ [°]
(5年点検) 1. 共通点検	風量チェック	○	○	○	○	○	○
	運転確認	○	○	○	○	○	○
	電装検査	○	○	○	○	○	○
	缶体内部清掃 塗装(さび止め含む) 補修	○	○	○	○	○	○
2. コイル清掃 (コイル上流 側洗浄または 清掃)	コイル取り外しの 上、洗浄		○		○		
	吸入口より清掃			○		○	
3. 二方弁の点検	動作/制御性確認				○	○	
	ストレーナ清掃				○	○	
4. プレフィルタ	清掃(サランネット)	○	○	○	○	○	○
	交換(グラスウール)	○	○	○	○	○	○
5. ヒートポンプ 点検	動作確認						○
	配管温度チェック (又はガス圧チェック)						○
	ドレンポンプ動作確認						○